

いどばた 第27号

気仙沼
コミュニティ
ペーパー

発行
2014年
5月21日

..... 今回のいどばたには、こんな内容が掲載されています。

- ★ 松岩中学校! ワッショイ!!
- ★ 思い出の架け橋
- ★ ネットを外さない掃除法
- ★ 楽しく防災を学ぼう!
- KRA写真救済部移転について-
- ★ 『いどばた』作成側
- 復興まちづくりスゴロク-
- ★ 他団体紹介
- きのっぴのつぶやき...
- ★ きい~さんぼ☆
- 「気楽会」 様
- 隠れスポット!! 滝編
- 「かんきょうネット気仙沼」様



松岩中学校! ワッショイ!!

4/26(土)に松岩中学校住宅で『PLAY for JAPAN 和太鼓でつながろう! 震災復興をめざす実行委員会』による、太鼓の演奏が行われました。

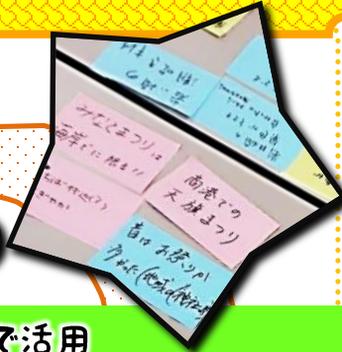
震災がきっかけで神奈川県川崎市の和太鼓団体が集まり一緒に復興を目指すため年に数回、被災地をまわっています。今回は、5団体10名で『太鼓ばやし』など全6曲を演奏する他『南京玉すだれ』を唄に合わせ踊りを披露しました。太鼓の音色に合わせて手拍子を打ち「ワッショイ!!」などの掛け声をかけ、笑顔で演奏を楽しみ熱気あふれる様子でした。また、太鼓の音色を聞き昔の気仙沼の賑やかさを懐かしむ方もいたようです。最後には住民の方々もバチを持ち練習をした後に全員で応援の太鼓を叩き、皆でバチを高く掲げている姿は、復興に向けての想いが一つになったように感じられました。



楽しく防災を学ぼう! -復興まちづくりスゴロク-

復興まちづくりスゴロクとは

阪神・淡路大震災の復興事例として、神戸の大学生により作られました。皆で地域のことを話し合い、良いところや思い出などを「震災前(過去)⇒震災後(現在)⇒未来」と時間経過順に並べて復興過程や防災などを考え、自身の生活再建やまちづくりについて遊びながら楽しく学ぶことができるスゴロクです。



学校や住宅で活用

『ボランティアステーションin気仙沼』でのスゴロク作りは今回で6回目の開催で、出し合った意見を集約し大詰めに入ってきました。今後は出来上がったものを学校や住宅などで利用し、足りないところなどを付け加えていき後世に残るようなスゴロクにしていきたいと考えているそうです。

ワークショップは「防災」や「まちづくり」を考えるきっかけになるので、お気軽に参加してください。

震災での犠牲者ゼロのまちを目指しましょう!!



きい〜さんぽ☆ 隠れスポット!! 滝編

KRAスタッフ『きのっぴ』が気仙沼の気になるスポットを紹介するコーナーです!



神山川に合流する小滝川にはいくつかの小さな滝があるというので、調べてみると上流から「五月雨の滝」「細流(せせらぎ)小滝」「河童の滝壺」「鰻(うなぎ)宿」とあるようです(*ω*)b 道路から下へ降りて滝の近くまで行くと、小さいながらも風情があり、辺り一面にマイナスイオンが広がっていました。滝特有のひんやりとした空気が、すごく気持ち良かったです♪

しかし、道路からの入り口は整備がされていないため足元が悪く危険です。道路沿いの草木の間から滝を見ることがもできますので、興味のある方は川の流を感じながら散歩をしてみてもいいかもしれませんか?

五月雨の滝



河童の滝壺



クボホームセンターの交差点から水梨方面へ約1.5kmの右側に大石倉自治会館があり、自治会館から後九条へ抜ける道、約0.5km程上がった右側に見えます。

気仙沼復興協会(以下KRA)写真救済部は、被災写真などの拾得物展示を行っています。平成26年4月より、展示場所を「旧月立小学校」より「階上のKRA(元ファミリーパークみうら)」に移転し『思い出の品 展示場』として再開したことをご報告致します。

これまで、多くのボランティアの方や支援団体の協力により約100万枚の写真洗浄で、多数の方に返却を行いました。残り約15万枚の返却を行うため、三陸新報への写真掲載、仮設住宅集会所などで、顔認証システムでパソコンを使用し写真を探す出張閲覧も継続してまいります。KRA写真救済部を宜しくお願い致します。

思い出の架け橋

-KRA写真救済部移転について-

- ★展示会場 気仙沼復興協会
- ★住所 宮城県気仙沼市長磯船原5-2
- ★開場時間 9:00~16:30
- ★定休日 水曜日



気仙沼で活動している他団体紹介

平成18年の夏に偶然出会った5人が気仙沼について語りあったのがきっかけで、その年の10月に『気楽会』を発足しました。現在は楽しいことが好きな人が集まって地域や商店、子供から大人までを巻き込みながら地域の魅力を掘り起こす活動をしています。発足から1度も欠かすことのない定例会は毎週行われ、雑談の中からアイデアを出し合い楽しい案が出ると有志を募り、具体的に企画を立てイベントが開かれます。また、毎月第2日曜日に行われる『気楽会の観光案内課〜ひと巡りツアー〜』では、気仙沼のまちを歩いて人の魅力を感じることでできるツアーを開催しています。



気楽会

気仙沼が楽しくなるような活動をしています。
一緒に頑張りましょう!!

かんきょうネット気仙沼

~子供たちに きれいな地球を残そう!!~

『かんきょうネット気仙沼』は、平成3年頃から川や海の汚染原因の一つは化学物質と考え軽減する取り組みを行っています。代表の足利さんは、子供の頃に初めて見た気仙沼内湾の磯の香りが豊かで海底まで透き通る海を再び甦らせたいと、平成6年に微生物(EM)を活用した環境浄化の実践を始めました。日本のみならず海外にも活動を広げ、震災の年には避難所や仮設トイレなどの衛生維持のため、微生物を散布し悪臭の元を分解する活動を行いました。現在は、発酵文化を幼稚園や小学校などで味噌作りを通し、微生物の素晴らしさを伝える活動も行っています。

良い菌は、人間を元気にしてくれます。発酵を活用した廃油石鹸作りなどを通し、楽しい時間や生きがいを見出だすきっかけ作りにも協力していきたいです。



連絡先：090-7935-9042(足利まで)

網戸を外さない掃除法

準備するもの

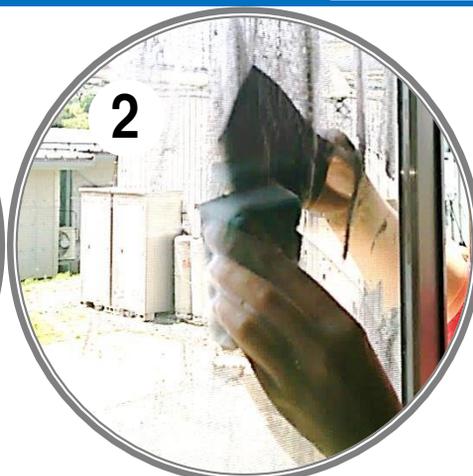
- 新聞紙
- ガムテープ
- 掃除機(スティックタイプでも可)
- いらないスポンジ 2個
- 洗剤(窓ガラス用や中性洗剤)
- 雑巾

掃除をするために網戸を無理やり外して、金具が外れたり壊れることを聞き、参考までに網戸を取り外さない掃除法を調べて実践しました。春は花粉や黄砂などで網戸の目づまりや汚れが目立ちます。梅雨に入る前に網戸をサッパリしませんか(*´▽`*)?



※スティックタイプの掃除機を使用しています。

網戸の外側に新聞紙を隙間のないようにガムテープで貼り付け、貼った面の反対側から掃除機をかける。



新聞紙を外し、スポンジに洗剤をつけて網戸を挟み、均等に力を加えながら掃除をする。



網戸全面の掃除が終わったら、洗剤をスポンジや雑巾などで綺麗に拭き取る。

ここが
ポイント
(◎ ≥ ♪ ≤) b

※新聞紙を網戸に貼り付けて掃除機をかけることで、極力網戸を傷めることなくホコリなどを取り除くことができます。

※十分に泡立てて掃除をすると効果的ですが、洗剤を綺麗に落とさないと汚く見えるので丁寧に拭き取りましょう!!



こんにちは、きのっぴです。記事を書くときに思うことが1つあります。皆さんに親しみが持てるように「方言を入れたい!!」と考えていますが…福井県出身の私には中々難しく、1年が経ってしまいました。(´▽`*)。私の思いはいつ叶うのか…

KRAの仲間に指導してもらい頑張ります!!

★いどばた28号は7月下旬に発行予定です♪



KRAってなに??

KRAとは「(社)気仙沼復興協会」の略です。気仙沼市民の力で気仙沼を復興させることを目的とし、震災による失業者を中心に設立されました。清掃作業、写真救済作業、ボランティアの受け入れ、発掘作業、仮設住宅や周辺地域のコミュニティ支援などの復興事業を行っています。

作成・編集

(社)気仙沼復興協会
【KRA】福祉部

気仙沼市赤岩港14-1 2F

TEL 0226-22-6211

FAX 0226-22-6212



協力

★SEEDS ASIA
(シーズアジア)

★CIVIC FORCE
(シビックフォース)



CIVIC FORCE